

STEっ子パラダイス
all for ワンダフォー!!

えぬぴーおーほづん
じりつせいかつせんたー
すてっぷえどがわ
かいほう
すてっこぱらだいす
おーるふあわんだらおー

2007^{ねん}年5^{がつごう}月号



ちきゅうおんだんか えいきょう きろくてき だんとう どうきょう ゆき ふ とし
地球温暖化の影響なのか、記録的な暖冬により東京に雪が降らない年になっ
てしまいました。 あたた す 暖かいから過ごしやすい！とはいうものの、 よろこ 喜んではいら
れない。 ほっきょく なんきょく ゆき ようかい ゆきぶそく すきーじょうへい さ た う どき みず
北極、南極の雪の溶解、雪不足によるスキー場閉鎖、田植え時の水
不足。 いづの ひつ 日本はおろか地球に住めなくなってしまうかもしれない。
ひび せいかつ なか せつでん ご、み ぶんべつなど せかい かんきょう か つな
日々の生活の中で節電、ゴミの分別等が、世界の環境を変えることに繋がって
いると い われられている。 せかいじゅう にんげんひとり ちきゅう たい じかく も
この問題は解決できるかもしれない。 まずは自分が地球に優しくなってみよう。

目次

も く じ

はじめに	1
くりすます ぱーてぃーほうこく X'mas Party報告	3
りーだー まじょ リーダーは魔女だった！！	5
あじ あしょうがいしゃ たちしゃしんてん じっしほうこく アジア障害者・こども達写真展 実施報告	7
ねんど はなみ かい ほうこく 2006年度 お花見の会 報告	11
かつ や みつぶ じょうほうはっしん こーなー 勝矢光信の情報発信!!コーナー	15
へるぱーさんたちのあそびば	17
しんす たっ ふ しょうかい 新スタッフ紹介	19
かつどうほうこく かつどうよてい 活動報告・活動予定	20
かいいんぼしゅう 会員募集	22
へんしゅうこうき 編集後記	24

★ くりすます ばーていー ほうこく X'mas Party 報告 ★

まるた きみえ
丸田 君枝

さ がつ にち きん しのだき こみ ゆ に て い ほ ー ー ー だい かい め り ー
去る12月22日(金) 篠崎コミュニティホールにて、「第3回 Merry
く り す ま す ば ー て い ー ほうこく
Christmas! ~つながりって素晴らしい~」を、開催しました。

こんかい やく めい ひとたち たの じかん きょうゆう で き
今回も約43名の人達と楽しい時間を共有することが出来ました。

まいとし き ひと くわ あたら かお ひとたち ふ じっかん
毎年来てくれる人に加えて、新しい顔ぶれの人達が増えていくのを実感できて、
「今年も一年良かったなあ」と、思い返すことができます。

せいど へんどう いろいろ こんねんど とき あか たの おも
制度の変動も色々あった今年度ですが、そんな時こそ明るく、楽しく♪重い
きも ふ と ことし でんしよく きらきら ☆ピカピカ☆さ
気持ちを吹き飛ばそう!と、今年は電飾にこだわり、キラキラ☆ピカピカ☆さ
せてみました!!

そして、出し物では仲良し親子のピアノ&歌有り、クラシックギターのしっ
とりした演奏有り、艶かしいチャイナドレスでトランペット演奏有り、初始動
の『バリアフリー戦隊 ダンサナクスンジャー』、それぞれの個性が生きていて
とっても良かったです。

みんなで作っていける“つながり”って、素晴らしいですね!

いろいろ てっだ いただ かたがた
色々お手伝い頂いた方々、ありがとうございました。

も あ くだ さんかしゃ みなさま
盛り上げて下さった参加者の皆様も、ありがとうございました。これからもど
しどしご参加ください。





平成19年3月4日～6日 ピア・カウンセリング講座
『リーダーは魔女だった！！』

もてぎ ひろこ
茂手木 寛子

今回の講座は、参加者も開催場所も非常にゆったりとした雰囲気で、“ほんわか”、“まったり”という言葉がぴったりの講座となりました。とはいっても、決して適当にだらだらと時間を過ごしたわけではありません。

今回の講座参加者は、年齢、障害、そしてもちろん性格も、大変バラエティに富んでいました。良くいえば個性的で自分らしく、悪くいえば大変まとまりのないメンバーで面白かったと思います。講座に対し誰よりも意欲的でエネルギーのある人、とってもいい雰囲気を持っているのに自信が持てない人、どんなときもマイペースなのんびり屋な人、冷静な目で一歩下がって物事を見つめる人…。それぞれの人が持つ色のインパクトがとても強く、この講座というキャンパスには、鮮やかだけれど非常に繊細な絵が描かれたようにおもいます。

今回は、全体的にセッションの回数が多く、非常に実践的な講座になりました。参加者全体を見ていても、「始めてください」の合図の後に、「何を話したらよいかよくわからない…」といったような沈黙もなく、それぞれが思い思いに自分の感情を出せていたのではないのでしょうか。そう、今回の講座は、ピア・カウンセリングの基本である「感情の解放」がとても自然にできる空間が作られていたのだと思います。それは、リーダー山上雅子さんの巧みなテクニック無しには完成されなかったことでしょう。

リーダー山上さんのカウンセリングはまさに“魔法”。参加者が口々にそうもらしていました。デモンストレーションでクライアントになった参加者が、初めは口に出すことを拒んで抑圧していたものを、見る見るうちに解き放っていく姿は非常に神秘的で、誰もがその魔力に圧倒されていました。他にも、ゆった

りとした話し方と声の調子で参加者の身体の緊張を和らげたり、やわらかい中にも力強さのある語りで自然と聞き手の気を引き締めたりと、講座にメリハリをつけていました。これも、空気を操る魔法。そう、リーダーは“魔女”だったのです！！

また、今回の講座では、オーガナイザーである良元さんからの連絡が小まめにされ、参加者によく行き届いていたと思います。参加者が常に行動しやすい環境を作ることは、参加者の緊張を軽減する上で非常に重要であるということとを改めて実感できたように思います。また、今回講座が開催された場所は、障害者福祉センター並びに障害者スポーツセンター内にある、ゆったりとした広い落ち着いた空間で、これも参加者がリラックスできた要因であったように思います。特に、障害者福祉センターで利用した部屋は、明るい木目の床と、大きな窓から差し込む温かな日差しで室内がぽかぽかとしていて、非常に印象的でした。

最後に、今回の講座の改善点として3つ挙げたいと思います。まず1つ目に、参加者とのセッション以外の交流の場がもっと欲しかったと感じました。交流会が2日目にありましたが、夕食も兼ねていたこともあり、ゲームをしたり会話を楽しんだりという時間がほとんど持てなかったことが残念でした。2つ目に、リーダー不在が多かったために、参加者の中に多少の戸惑いや進行具合に影響があったように感じました。やはり、集中講座で宿泊を伴うものですから、できればリーダーも同じ時間を過ごすことができればと思います。そして3つ目は、様々な障害へのより適切な配慮が必要と感じました。今回の参加者の中には、周囲から理解されにくい傷害を持つ方が数名参加していましたが、そうした方々への配慮は十分とはいえなかったと思います。一人一人が安心して講座に参加できるようにするためには、参加者個々人の理解に加え、個々の障害に関する基礎的な知識も持つておくべきではないのだろうか。そんなことも考えさせられた、大変意味のある3日間となりました。



あ　じ　あ　しょうがいしゃ　たちしゃしんてん
アジア障害者・こども達写真展

實施報告

えぬびーおーほうじん
NPO法人

じりつせいかつせんたーすてっぷ
自立生活センターSTEPえどがわ

じむきょくちょう いまむら のぼる
事務局 長 今村 登

さ　へいせい　ねん　がつ　にち　がつ　にち　かかん　わた　えどがわく　たわーほーる
 去る平成19年3月19日～3月22日までの4日間に渡り、江戸川区のタワーホール
 ふなぼり　あじあ　あしやうがいしゃ　たち　しやしんてん　あじあ　あしやうがいしゃ　しえん
 船堀にて、「アジア 障害者・こども達写真展」を、アジア 障害者 支援
 ぷろじえくと　じむきょく　なごや　じりつせいかつせんたー　えーじえーゆーじりつ　いえ　ない
 プロジェクト（事務局：名古屋の自立生活センター「A J U 自立の家」内）と
 きやうさい　じっし
 の共催で実施しました。



この写真は、9.11テロの後、激しい空爆に見舞われたアフガニスタンアフガニスタンを小倉小倉國夫氏國夫氏（アジア障害者支援プロジェクト事務局 長：脊損者）が訪問した時に、

どうこう ぶろかめらまん げんち で あ しょうがいしゃ たち さつえい
同行のプロカメラマンが現地で出会った障害者、こども達を撮影したものが
ちゅうしん さくひん
中心の作品です。

あ じ あ しょうがいしゃ えん ぶ る じ え く と じ し ん せ き ず い そ ん し ょ う しょうがいしゃ
アジア障害者支援プロジェクトは、自身も脊髄損傷という障害者である
おぐら し げんち ちょうさ おこな ひと し えん ひつ しょう み き
小倉氏が現地調査を行い、どんな人たちにどんな支援が必要なのかを見聞きし
てきて、その結果自分たちに出来る事として中古の車いすを現地に送る活動
は じ かつどう かつどう い っぽ う て き ちゅうこ ひん おく
始められました。その活動は、ただ一方的に中古品を送りつけるというもので
は なく、例 え ば 現 地 の 道 路 事 情 か ら 剛 性 の 強 い 鉄 の フ レ ー ム の 車 い す を 送 る と か
め ん て な ん す ぎ じ ゅ つ げんち ひと でん じ ゅ な おぐら し じ し ん
か、メンテナンスの技術を現地の人に伝授したり、そして何より小倉氏自身が
げんち と ひとり ち ゅ く せ つ て わ た は い ふ か お み こ ろ つ た
現地に飛びひとり一人に直接手渡しで配布するという、顔が見え心が伝わる
かつどう かつどう だ れ くるま わ た かん り
活動をされています。また、誰にどの車いすを渡したかを管理できるように
で ー た ベ ー ス さ く せ い
データベースも作成しておられます。

しゃ し ん て ん あ じ あ しょうがいしゃ えん ぶ る じ え く と かつどう お お か た が た
写真展は、このようなアジア障害者支援プロジェクトの活動を多くの方々に
し 知 っ て い た だ く こ と と ほ ん ぶ る じ え く と かつどう し き ん え ん じ ょ も く て き か い さい
本プロジェクトへの活動資金援助を目的に開催いたし
ま し た 。 そ の 結 果 、 4 日 間 の 開 催 で 、 延 べ 7 1 4 名 の 方 に ご 来 場 頂 き 、 募 金 額 は
け っ か か か ん か い さい の め い か た ら い じ ょ う い た だ ぼ き ん が く
177,298円に上りました。この募金は全額を「アジア障害者支援プロジェクト」
へ き ふ い た だ ら い じ ょ う くだ さ っ た 方 々 、 募 金 を 頂 い た 皆 様 、 誠 に
あ り が と う ご ざ い ま し た 。 こ れ か ら も 社 会 変 革 に つ な が る よ う な 様 々 な 企 画 を
こ ろ こ ろ い お も こ ん ご き ょ う り ょ く
試みて行こうと思っております。どうぞ今後ともご協力くださいますよう、
な に と ぞ ね が も う あ
何卒よろしくお願い申し上げます。

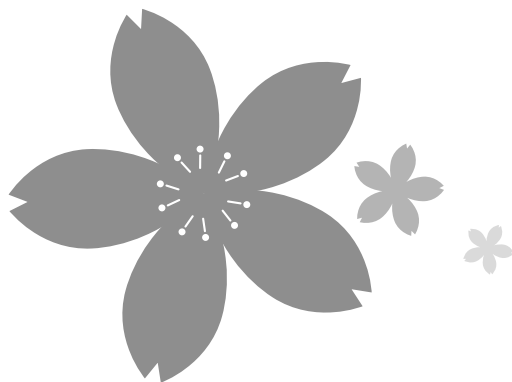
と こ ろ で 、 な ぜ こ の よ う な 写 真 展 を 行 お う と 思 っ た か と い い ま す と 、 ま ず ち ゃ ん
ん と し た 写 真 と い う 題 材 (作 品) が あ っ た こ と と ア ジ ア 障 害 者 支 援
ぶ る じ え く と かつどう さん どう こ え
プロジェクトの活動に賛同したことはもちろんですが、もともと声かけをさせ
て い た だ い た 者 と し て は 、 次 の よ う な 意 図 が あ り ま し た 。
も の つ ぎ い と

わ た し しょうがい ひと しょうがい ひと お な い しょうがい しゃ かい
私たちは「障害のある人も障害のない人と同じように生きられる社会」、す
な わ ち の ー ま ら い ゼ ー し ょ ん しゃ かい じ つ げ ん め ざ しょうがい ひと じ り つ せ い かつ
なわち「ノーマライゼーション社会」の実現を目指し、障害のある人の自立生活
を 支 援 す る 活 動 を 行 っ て き ま し た 。 こ れ ま で の 活 動 を 通 じ て 、 障 害 の あ る 人 た ち
し え ん かつどう お こ な かつどう つ う しょうがい ひと
が抱える問題、直面する問題は、社会の抱える問題の縮図だということが見
え て き ま し た 。 最 近 の 急 激 な 右 傾 化 傾 向 の 強 い 憲 法 改 定 の 動 き も そ の 一 つ で す 。
さ い き ん き ゅ う げ き う け い か け い こ う つ ょ けん ぽ う か い て い う ご ひと
なぜ議論を尽くさず、改定ありきかのごとく拙速に突き進むのか？いったい誰
な ん げ ん ぽ う と く じ ょ う か だ れ
の何のために憲法を、特に9条を変えようというのか？

わたし けんぽう もんごん いち じ いっくま た おも
私は憲法の文言を一字一句全く手をつけてはいけないとは思いません。し
かし ていあん かい ていあん よ とうあん みるしゅう とうあん げんこうけんぽう
かりも提案されている改定案は、与党案にしる民主党案にしる、現行憲法よ
り なに ま かいけん うご しょうがいしゃ じりつしえんぽう
何が良くなるのかわかりません。この改憲への動きは、障害者自立支援法
成立の時の動きとよく似ています。自立支援法が「グランドデザイン案」とい
う な だ とうしょ かずかず ぎもんてん もんだいてん して き おうえきふたん
名で出された当初から、数々の疑問点、問題点が指摘されましたが、応益負担
を ていりつふたん とい か お き しょうちよう な とく
定率負担と言い換えただけで押し切ったことに象徴されるように、納得の
いく じゅうぶん せつめい ぎろん しゃかいほしょうひ さくげん だいぜんてい まえ はんろん
ような十分な説明も議論もなく、社会保障費の削減の大前提の前に反論の
こえ む げ とき おも し こくみん ます こ み
声は無下にされました。この時、つくづく思い知ったのが、「国民・マスコミの
むかんしん そうぞうりよく けつじょ とうじしゃはいじょ けんりよくしゃ ごうまん ひょうめんてき いちめんてき
無関心、想像力の欠如」、「当事者排除」、「権力者の傲慢さ」、「表面的、一面的
じょうほう い め ー じ な が よろん こわ
情報・イメージに流される世論」の怖さでした。

せん ご ねん わ くに せんじょう あ じ あ ちゅうとう せん そう
戦後62年。我が国は戦場とはなっていません。しかしアジア・中東の戦争に
か たん じ じ つ わ くに せん そう くに せん そう
加担してきたことは事実です。いま、我が国は戦争をしない国から、戦争ので
きる くに ちよくせつせんじょう い ひと か せん そう
国へと、直接戦場に行くはずのない人たちによって変えられそうになっ
て せん じょう げん ば な に お わ た し じゅう ぶん
います。戦場の現場では何が起こっているのか、私たちはそこまで十分
そう ぞう り よく も の ごと かん が き ぐ い だ
想像力をはたかせて物事を考えているだろうか？そんな危惧を抱いていたと
きに あ ふ が に す た ん ちゅう しん あ じ あ しょうがいしゃ しゃ しん め
このアフガニスタンを中心としたアジアの障害者の写真を目にしました。
しゃ しん つう あ じ あ お げん じ つ し かん わ た し
写真を通じてアジアで起きている現実を知り、感じて、私たちのできること
は なん かい けん む かん しん と お も しゃ しん てん
何なのか、改憲に無関心でいいのかを問いかけていきたいと思い、写真展を
き かく
企画しました。

せん そう か ず お お い の ち う ば て あ し う ば じん けん う ば へ い わ う ば ひん こん さ べ つ
戦争は数多くの命を奪い、手足を奪い、人権を奪い、平和を奪い、貧困と差別
と しょう がい しゃ つく だ つづ にん げん ひ お
障害者を作り出し続けています。これらは、すべて人間が引き起こしたも
です。





せんそう かいけん
戦争（改憲）ってなに？
せんそう かいけん
戦争（改憲）をするとどうなるの？
せんそう かいけん だれ なん だれ おこ
そもそも戦争（改憲）って、誰の何のために誰が行なうの？

かんが
考えよう！
そうそう
想像しよう！
そしてやれることをやりましょう！
ておく まえ
手遅れになる前に！！

たの じかん みな かいさい む も ちから い
楽しい時間をくれた皆さん、開催に向けてそれぞれの持つ力を活かしてくれ
す た っ ぷ かんけいしゃ みな
たスタッフや関係者の皆さん、ありがとうございました。





も あ はなみ みんなで盛り上がったお花見♪

つちや やすよ
土屋 裕代

とうじつ てんき しんぱい あさお あめ ふ みみ す おと
当日の天気がすごく心配でした。朝起きて雨が降ってないか耳を澄ませて音を
聞きました。雨でお花見できないなんてショックですね。雨が降ってないこ
とを確認した時はワクワクしていました。私は今回がお花見、初参加でした。
わたし たくさん はなみ びっくり はと
私にとってびっくりが沢山のお花見でした。そのビックリとは！！(^-^)

あんどさむ あんど おい てりようり てづく りようり たくさん びっくり はと
& 寒さ & 美味しい手料理でした。手作り料理が沢山あってビックリでした。
わたし ぼて と さら だ も つ はな かい お かん
私は、ポテトサラダとモツにはまってし
まいました。今度この味を自分で作りたい
と思いなから食べていました。さくらの
花がちらちらと落ちてくる下でゆっく
り話をするのってすごく良い事だと感
じました。普段話したことのない人と話
をすると新たな情報を知ることができ
ワクワクしました。大人になると忙しい
日々で、他の事を考えたりする余裕がないのではとお花見会が終わってみて感
じました。みんなでわいわい楽しく時間を過ごすということは生活で必要です
ね。忙しいという言葉で終わらせてはいけないのかなと思います。ときには、

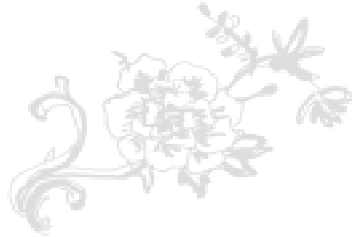


いきぬ ほっ じかん ひつよう い べん と だいす たの いちばん たの つく こと
息抜きですかね？ホッとする時間も
必要ですね？イベント大好きなの
ですごく楽しかったです。一番楽し
かったのは、たこやきを作る事が
できて良かったです。おなかいっぱい
食べてまだ料理がたくさん残って
いるのにはビックリしました。もっと
食べたいと思ってもお腹は正直で
した。(笑)それぞれの家庭の味があ

たの わたし た もの はなし
り楽しかったです。あれっ、もしかして私、食べ物の話だけしかしてないか
も(笑)まあそれだけゆったりと過ごすことが出来た一日でした。

みな い べん と あ たの
また皆さんとイベントでお会いできることを楽しみにしています。

勝矢光信の情報発信!!コーナー



からだ 体：

移動がほとんど不可能になってきて、12月から車イスにも乗れなくなった。本当の「在宅」になって、大便だけが仕事になった。二日に1度の大きな仕事。原索動物になってしまった。海の中で揺れている「ホヤ」と同じである。口とお尻だけが機能している。「ゲンサクドウブツ」という言葉が、頭を駆けめぐる。アホヤ。しかし、役所の判定は「3」で、介助はいらない部類になっている。もう、人に評価されるのはたくさん。この体は、この状態であって、以上でも以下でもない。どうにでもしてくれと、投げやりになる。現実には、常に正しく評価されなかった。評価されること自体、他律的な依頼心であって、拒否して生きれば、自由になれるのだろうが、私の「自立」は「介助」の上に成り立っている。介助を拒否して、ダルマの生活を続けている限り、未来もチボウもない。こんな考えを追求すると、待っているのではなく、権利として「自立」つまり「介助」を勝ち取っていかなくてはとの結論に達する。

ちきゅうおんだんか 地球温暖化など、不幸な真実：

人生は風雨にたたずむ1本の木のように、逆らっていれば折れるし、流されていけば倒れる。風の強さに応じて、右に左にゆれ、うまく生きていかなくてはならない。逃げられない不幸な真実、逃げられない不運な事実は、多くの涙で越えてきた。悲しみのしわが1本も無い老人は、世界広しといえども、どこにもいない。特に、優秀な子供が早くに昇天する悲しみは、耐え難いものであろう。不幸な真実に直面し、乗り越えていく力を、これからも持ち続けたい。

と ば す 飛ばさない都バス :

の ん す て っ ぶ ば す つ い しゅうねん
ノンステップバス遂に10周年！！

ねん がつ ついたちひきだ すろーぶ ば す うんこうかいし すろーぶ きゅう
91年4月1日引出しスロープ付きバス運行開始（スロープが急）

ねん がつ にち りふ と つ ば す だいうんこうかいし じょうげいどう
92年3月27日リフト付きバス17台運行開始（上下移動）

ねん がつ にち ら く ら く す て っ ぶ ば す うんこうかいし だん せんちめーとる ろうじん む
95年3月17日らくらくステップバス運行開始（2段50 c m で老人向け）

ねん がつ にち の ん す て っ ぶ ば す うんこうかいし だん ゆか せんちめーとる
97年3月19日ノンステップバス運行開始（1段、床30 c m ）

ねんかん くらかん ひろ ゆめ じんせい うんてんしゅ ろうじん じ こ すく
この10年間、空間が広がって、夢の人生であった。運転手も、老人の事故が少なくな
なって喜んでいた。の ん す て っ ぶ ば す つ い しゅうねん の ん す て っ ぶ ば す
最初から便利なものではなかった。

す て っ ぶ した すろーぶ だ たいへん お しきかんい
ステップの下からスロープを出すのが大変であった。やがて、折りたたみ式簡易
スロープに変わった。

えん 200円 :

お えん
起きるのに200円

くるまい す の えん
車イスに乗るのに200円

と い れ はい えん
トイレに入るのに200円

くるまい す お えん
車イスから降りるのに200円

にゅうよく えん
入浴に200円

ね えん
寝るのに200円

ぜんぶ
全部をいっぺんにやってしまえば

こんなにかからないのに

にちじゅう
1日中

きしゅう
起床も

がいしゅつ
外出も

きたく
帰宅も

にゅうよく
入浴も

と い れ
トイレも

しゅうしん
就寝も

べつべつ
別々だから

せいきゅう べつべつ
請求も別々

いっぺんに全てができたらいいなあ

しょうがないから

しょうがいしゃ
障害者か

ぜいきん わり で
税金からも9割出ているのだから

かんしゃ
感謝しなくては…

ヘルパーさんたちのあそびば

だいにじゅうよんかい さかい ともあき
第二十四回：酒井 知章

ついに、^{わたし}私に^{げんこう}原稿を書く^か依頼^{いらい}がああ!(^^)!^{ぶんしょう}文章^{にがて}書くの^よ苦手なんですY0!!
何を^{なに}書くか^か悩^{なや}んだんですけど、ヘルパーさんの^{あそびば}遊び場^{あそびば}ということで^{あそびば}遊び場のこ
とを書^かきましようか?
^{わたし}私の好きな^す場所^{ばしょ}ベスト ^{はうす}ハウス1・2・3・4位^い5位^い

5位 ^{ゆー}You Tube ^{ちゅうぶ}ホームページ ^{ほーむ} : www.youtube.com&stage6.divx.com

4位 ^{てんのうず}天王州^{あいる}アイル (東京^{とうきょう}モノ^{もの}レール^{れー}駅^{えき})

3位 ^{とうきょうすいじょう}東京^{ばす}水上^{あさくさ}バス (浅草^{だいば}～お台場)
^{ふね}船の^{かたち}形^{おお}とか^{くるまいす}大きさ^{たいおう}によって^{ちが}車椅子^のの^{たいおう}対応^がが^{ちが}違って^{きます}きます。
おすす^{まつもと}めは^{とれいじ}松本^{でざいん}零士^{ひみこごう}デザイン^のの^みヒミコ^み号^{おどろ}です。見た^みたら^{おどろ}かなり^{おどろ}驚^{おどろ}く^{おどろ}と
思^{おも}います。これ^{ふね}が^の船^のか^のあ^のあ^のー^の！乗^のるとき^のも^のスロー^のプ^の出^のしてく^のれる^のので
でんどう^{でんどう}くる^{くる}まい^{まい}す^すでも^すい^すける^すと思^{おも}います。車椅子^{くるまいす}用の^{くるまいす}スペース^すも^すち^すゃ^すん^すと^すあ
る^るよ。船^{ふね}の中^{なか}も^{なか}きれ^{なか}いで^{なか}どこ^かかの^かc a f e^かみ^かたい^かです。隅田^{すみだがわ}川^{がわ}を^{がわ}ゆ^{がわ}っ
くり^{くだ}下^{くだ}り^{くだ}レイン^{れいん}ボー^{ぼー}ブリ^{ぶり}ッジ^じく^くぐ^くり^くお^お台^{だい}場^ばま^まで^ま行^いき^いま^いす。ヒミコ^{ひみこごう}号^{ごう}は
人^{にん}気^きが^はあ^はる^はので^は早^{はや}め^めに^めい^いっ^いて^い券^{けん}を^か買^かっ^かた^かほう^{ほう}が^がい^いい^いで^いし^しょう^しょう^しょう^し。

また^{さくら}桜^さの^さ咲^さく^さころ^{ころ}は^はか^かなり^こ混^こみ^こあ^あい^いま^ます。

2位 ^{はるみとり}晴海^{とん}トリトンスクエアー (大江^{おお}戸^{えど}線^{せん}の^{かち}勝^{えき}ど^{えき}き^{えき}駅^{えき})
^{えき}駅^{えき}から^お降^おり^おると^{とちゅううご}途^{とちゅううご}中^{とちゅううご}動^{とちゅううご}く^{とちゅううご}歩^{とちゅううご}道^{とちゅううご}が^{とちゅううご}あ^{とちゅううご}り^{とちゅううご}ま^{とちゅううご}す。^{うご}動^{うご}く^{うご}歩^{うご}道^{うご}は^{うご}車^{くるまいす}椅子^{くるまいす}ご^{くるまいす}と
乗^のっ^のて^のい^のい^のん^ので^のす^のか^のね^の?^せ背^せの^せた^たか^たび^びる^なの^な中^{なか}は^{なか}ほ^ほと^とん^とど^どは^い一^い般^いの^い会^{かい}社^{しゃ}で
す^すが^す1^{かい}階^{かい}2^{かい}階^{かい}に^れは^れレ^れス^すト^とラ^とン^らと^らい^いろ^いろ^ろな^なお^お店^{みせ}が^{みせ}あ^あり^あま^あす。ビ^びル^るの^る周^{まわ}り^{まわ}
に^はは^はお^お花^{はな}が^{はな}た^たく^たさ^さん^さん^さ植^うえ^えて^えあ^あっ^あて^てと^とと^とも^もき^きれ^れい^いです。あ^あま^あり^あ知^しら^しれ^れて^て
な^ない^い場^ば所^{しょ}な^なの^ので^で人^{ひと}が^あほ^あと^とん^とど^ど歩^あい^いて^いい^いま^ませ^せん。ま^まっ^また^たり^りオ^おス^すス^すメ^めです。

へるばーさんたちのなぞひば

だいにじゅうごかい いそがい なおみ
第二十五回：磯貝 直美

STEPでお世話になり今年の一月で二年が経ちました。私が高校生の時など、様々なバイトをしましたが、ほとんどバツくれたりと（最短二日）、本当にいい加減な生活をしていました。お恥ずかしい話ですよ（^ 0 ^）そんな私も介助させて頂く事が、こんなにも長く続くななんて奇跡的な事かも・・・（笑）きっと今私がこうしてられるのも、誰かへの感謝の気持ちを芽生えさせてもらったからだと思います。

ありがとう。と伝えたい人がたくさん増えました。
 私わたしが何気なく過すぎしてきた毎日まいにちは、私わたしにとって、かけがえのないもので、き
 っとこれからも心こころの財産として、宝たからもの物であり続けると思います。
 いつも自分の周りに居てくれる人達ひとたちに、何かを教えてくれた人ひとに、名前なまえも知ら
 ない誰だれかの優やさしさに、いつも包んでくれる大きな空おおそら、風かぜ、太陽たいように、ほんのちいさ
 な事ことで笑わらわれちゃうかもしれないけれど、出で会あえた人ひとに出会でえた事ことに、ありが
 とうと思える事ことが幸おもせなのではないかと私わたしは思おもいます。(＊ ^ - ^ ＊)

しん す た つ ふ しょう かい 新 スタッ プ 紹 介



みなさん、こんにちは！

4月から社員となりました、田中祥子です。

生まれは東京、育ちは関東、でも両親ともに鹿児島の人です。

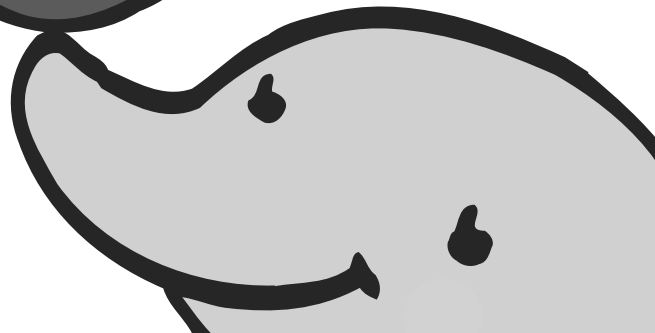
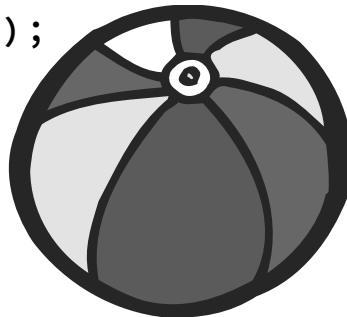
・・・社員の中で一番年取っています。5月3日に誕生日を迎えたんですがそれを土屋さんに言ったら「それはそれは。おめでとうって言っているんだかわるんだか・・・」と返されてしまいました。

日々の介助のほかにイベントや体験ルームの管理を担当することになりました。

昔から気が利かないと言われ続けてきた人間です。何かお気づきになりましたら遠慮なく言ってください。それと金庫の鍵も私が握っています。お支払いに見えても毎日事務所に居るわけではないのでご迷惑をお掛けするかもしれません。それと、お給料の振込も「おかしいな？額が違うぞ？」という時があるかもしれません。遠慮なく言って下さいね！（そそっかしいので）

趣味はスポーツ全般・お菓子作り・読書・・・でしたが今はまったく。お菓子を食べながら漫画を見る、だけです。（^^）；

どうぞ宜しくお願いします☆





がつ がつ がつ がつ
 1月 / 2月 / 3月 / 4月

かつどうほうこく
活動報告

- | | | | |
|------|--------------|-----------|-----------------------------|
| 1/16 | (火) | ・ ・ ・ ・ ・ | 理事会 |
| 1/18 | (木) | ・ ・ ・ ・ ・ | 個別ILP / 江戸川養護進路授業 |
| 1/19 | (金) | ・ ・ ・ ・ ・ | 江戸川区相談員研修
重度訪問介護従業者研修 開催 |
| 1/23 | (火) | ・ ・ ・ ・ ・ | 東京都相談員研修 参加 |
| 1/24 | (水) | ・ ・ ・ ・ ・ | 政策プロジェクトチーム 参加 |
| 1/25 | (木) | ・ ・ ・ ・ ・ | 理事会 |
| 1/27 | (土) | ・ ・ ・ ・ ・ | 第一回 話し合いプログラム 開催 |
| 1/30 | (火) | ・ ・ ・ ・ ・ | 理事会 |
| 2/01 | (木) | ・ ・ ・ ・ ・ | 全国行動 参加 |
| 2/02 | (金) | ・ ・ ・ ・ ・ | TIL役員会 参加 |
| 2/06 | (火) | ・ ・ ・ ・ ・ | 理事会 |
| 2/07 | (水) | ・ ・ ・ ・ ・ | 個別相談 |
| 2/08 | (木) | ・ ・ ・ ・ ・ | 個別相談 |
| 2/15 | (木) | ・ ・ ・ ・ ・ | 江戸川養護進路授業
重度訪問介護従業者研修 開催 |
| 2/16 | (金) | ・ ・ ・ ・ ・ | 江戸川の福祉を考える会 開催 |
| 2/17 | (土) | ・ ・ ・ ・ ・ | 重度訪問介護従業者研修 開催 |
| 2/19 | (月) ~ 20 (火) | ・ ・ ・ | JIL所長セミナー 参加 |
| 2/22 | (木) | ・ ・ ・ ・ ・ | 理事会 |
| 2/28 | (水) | ・ ・ ・ ・ ・ | 東京都相談員研修 参加 |
| 3/07 | (水) | ・ ・ ・ ・ ・ | TIL全体会 参加 |
| 3/04 | (日) ~ 06 (火) | ・ ・ ・ | 集中ピア・カウンセリング講座 開催 |
| 3/15 | (木) | ・ ・ ・ ・ ・ | 江戸川の福祉を考える会 開催 |
| 3/19 | (月) ~ 22 (木) | ・ ・ ・ | アジア障害者・子ども写真展 開催 |
| 3/26 | (月) | ・ ・ ・ ・ ・ | 江戸川の福祉を考える会 開催 |

- 3/26 (月) ~ 29 (木) . . . 個別 I L P
 3/31 (土) お花見の会 開催
 4/ 6 (金) 東京都交渉
 重度訪問介護従業者研修 開催
 4/11 (水) コーディネーター会議
 4/17 (火) 理事会
 4/18 (水) 江戸川の福祉を考える会 開催
 4/25 (水) 江東区精神障害者行政交渉
 4/27 (金) 江戸川区障害者相談員連絡会 参加

かつどうよてい
活動予定

- 5/ 4 (金) . 5 (土) . . . 重度訪問介護従業者研修 開催
 5/ 9 (水) 江戸川の福祉を考える会 開催
 5/10 (木) 個別 I L P
 5/12 (土) お料理教室『COOKINGGOODくらぶ』 開催
 5/15 (火) 個別 I L P
 5/19 (土) ~ 21 (月) . . . 全国自立生活センター協議会 (J I L)
 総会・所長セミナー 参加
 5/26 (土) フィールドトリップ 開催
 7/15 (日) ボランティアフェスティバル 参加
 7/16 (祝) ピア・カウンセリングセミナー 開催

*その他、随時お知らせします。

福祉機器・介護用品・住宅改造のお問い合わせは
 お気軽に当店まで！ 自社工場完備で修理・改造がすぐ！
 — 福祉機器のトータルプランナー —

有限会社 パムツク



江戸川区新堀1丁目25番1号

(レンタル車いす・車いす保険も取扱っております)

TEL03(5666)4801 | FAX03(5666)4802

会員募集

STEP えどがわは、STEP ポリシーとSTEP 訓の下、障害者の自立生活に係わる様々な問題に取り組み、ひいては地域に根ざした社会貢献団体になることを目指しています。

つきましては、当法人の活動趣旨にご賛同いただける皆様に会員（正・賛助）になっていただき、共に自立生活センターSTEP えどがわを支え、育てて下さる仲間を募集します。

正会員（正会員は、当法人の定款に定めた総会に参加できます）

- ・登録料 5,000円（入会時のみ）
- ・会費 5,000円／年

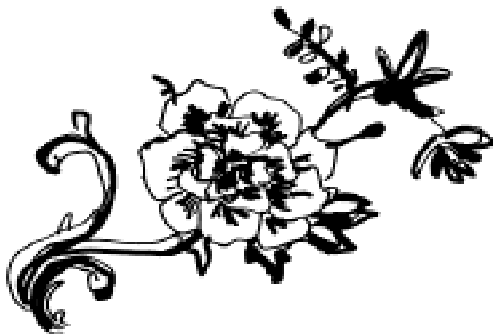
サポーター会員（賛助会員）

- ・個人 1口 3,000円／年（1口以上）
- ・団体・法人 1口 10,000円／年（1口以上）

会員には、当法人の刊行物、イベント案内チラシ等を送付致します。

会費納入先

＜郵便振替＞ 自立生活センターステップえどがわ N o .00110-0-579238
 ＜銀行口座＞ 特定非営利活動法人自立生活センターステップえどがわ
 三菱東京UFJ銀行 瑞江支店普通 0548550



編集後記

へん しゅう こう き

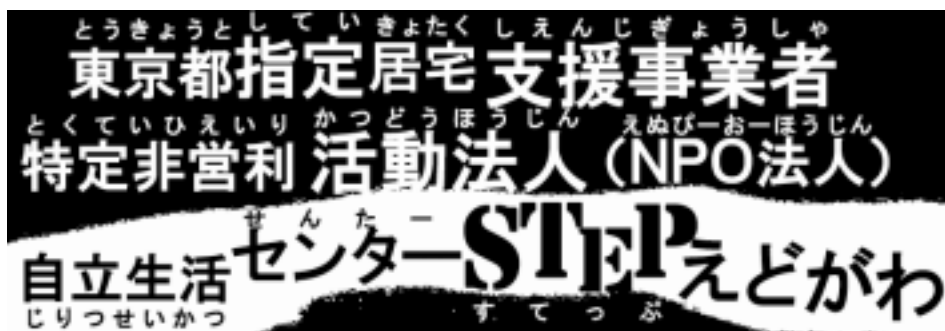
『因縁』という言葉はご存知でしょうか？辞書で調べてみますと・・・仏語で物事が生じる直接の力である因と、それを助ける間接の条件である縁。すべての物事はこの二つの働きによって起こると説く・・・と書かれています。

普段の生活の中で使われている言葉の中では、いい言葉として使われる機会は少ないのですが、こういう意味なのです。

生きていると様々な『因縁』が常につきまといます。特に『縁』は大切にしたいなと心掛けているつもりなのですが、私の頭の悪さなのか、ずぼらな性格のせいなのか、すぐに忘れてしまい、なかなか難しいものです。



へんしゅう
編集：



〒133-0065 東京都江戸川区南篠崎町3-9-7
tel : 03-3676-7422 fax : 03-3676-7425
main@step-edogawa.com http://www.step-edogawa.com/